

第 37 回環境工学連合講演会

(The 37th National Congress for Environmental Studies)

会 期：2025 年（令和 7 年）5 月 27 日（火）
会 場：日本学術会議講堂 + オンライン（Zoom）

プログラム 総合テーマ：「先進サステナブル社会における環境工学の役割」

午 前

■開会（10:00～10:10）

◎開会挨拶：
北川尚美（日本学術会議第三部副部長／東北大学）

□【資源循環 1（10:10～11:10）】

◎座長：中井智司（化学工学会／広島大学）

A-01 招待講演：

排水・廃棄物のアップサイクルによる価値創出型資源循環システムの構築：課題と機会
寺田昭彦（化学工学会／東京農工大学）

A-02 招待講演：

サステナブル社会形成に必要なリサイクルの課題と対応策を支える研究と技術
星野岳穂（日本鉄鋼協会／東京大学）

A-03 招待講演：

排水マイニングで拓くサステナブル資源循環の展望と課題
久保田健吾（土木学会／東北大学）

□【資源循環 2（11:20～12:20）】

◎座長：小林 優（日本土壌肥料学会／京都大学）

A-04 招待講演：

（仮）サーキュラービジネスモデルによる廃プラスチックの回収・再資源化の評価
菊澤育代（廃棄物資源循環学会／Aluten（アルテン）

A-05 招待講演：

メタン発酵を中核とした資源循環システムの構築（仮）
中村真人（日本土壌肥料学会／農業・食品産業技術総合研究機構）

A-06 招待講演：

遷移金属触媒を用いる二酸化炭素資源化反応
村田 慧（日本化学会／理化学研究所）

午 後

■【特別講演（13:30～14:00）】

◎座長：松山智哉（日本機械学会／三機工業株式会社）

S-01 特別講演：

テクノロジーと自然の調和による 2050 年の持続可能な社会の展望
山崎美稀（日本機械学会／株式会社日立ハイテク）

□【地球環境・生活環境 1（14:10～15:50）】

◎座長：小瀬博之（空気調和・衛生工学会／東洋大学）

P-01 招待講演：

脱炭素社会に向けた市民の行動変容に対する情報提供のあり方
栗栖聖（日本水環境学会／東京大学）

P-02 招待講演：

建築物の環境性能の見える化による SDGs 達成への貢献
林 立也（空気調和・衛生工学会／千葉大学大学院）

P-03 招待講演：

（仮）空間情報技術を用いた環境評価
山本佳世子（環境科学会／電気通信大学）

P-04 招待講演：

大気中の温室効果ガスの濃度変化
向井人史（大気環境学会／国立環境研究所）

P-05 招待講演：

サステナブル社会の実現に向けた技術の社会経済性評価の視点
尾下優子（日本 LCA 学会／東京大学）

□【地球環境・生活環境 2（16:00～17:20）】

◎座長：加用千裕（日本 LCA 学会／東京農工大学）

P-06 招待講演：

「ビジネスと人権」規範と環境規範との相互作用（仮題）
渡邊絢子（資源・素材学会／環境資源工学会／秋田大学）

P-07 招待講演：

環境評価を支える分析化学
大平慎一（日本分析化学会／熊本大学）

P-08 招待講演：

建設事業におけるサステナブルな自然由来重金属等対策
門間聖子（地盤工学会／応用地質株式会社）

P-09 招待講演：

In silico モデリングを基盤とした One-Health 研究
伊藤一秀（日本建築学会／九州大学）

■閉会（17:20～17:30）

◎第 37 回環境工学連合講演会の総括

森口祐一（日本学術会議第三部会員／国立環境研究所）

◎閉会挨拶

浅見真理（日本学術会議連携会員／国立保健医療科学院）

定 員：現地参加 130 名／オンライン参加 500 名

参 加 費：無料。講演論文集は、PDF 版をメールにて配布いたします。

参加申込：【準備中】

問 合 先：一般社団法人日本機械学会 事務局 担当 橋口・森本(E-mail: 2025env@jsme.or.jp)

主 催：日本学術会議 環境学委員会環境科学・環境工学分科会

共 催：（公社）化学工学会、（公社）環境科学会、（一社）環境資源工学会、（公社）空気調和・衛生工学会、（一社）資源・素材学会、（公社）地盤工学会、（一社）静電気学会、（公社）大気環境学会、（公社）土木学会、日本 LCA 学会、（公社）日本化学会、○（一社）日本機械学会、（一社）日本建築学会、（公社）日本水道協会、（公社）日本セラミックス協会、（一社）日本鉄鋼協会、（一社）日本土壌肥料学会、（公社）日本分析化学会、（公社）日本水環境学会、（一社）廃棄物資源循環学会